

有田市「活気あふれる『箕島漁港』」プロジェクト

事業主体 有田市、有田箕島漁業協同組合、出荷者協議会、有田市観光協会
全体事業費 483,774千円（うち元気プロジェクト5,000千円）
目的 地元農水産物等を取り扱う直売施設によるにぎわい創出、地域経済の活性化を目指すとともに、資源の保全整備、後継者育成活動により漁業の担い手対策に取り組む。

箕島漁港の磨き上げ～気軽に訪れる拠点づくり～

【455,072千円】

●産直施設整備

- ・地元農水産物等の直売
- ・外国人観光客向け体制整備（多言語看板・キャッシュレス対応等）
- ・漁港周辺道路等環境整備



箕島漁港



箕島漁港を核とした魅力創出・発信～まち・ひと・食～

【6,900千円(うち元プロ5,000千円)】

●地域資源を組み合わせた周遊型観光商品の開発

- ・タチウオ日本一の漁港（箕島漁港）
- ・海水浴場のある無人島（地ノ島）
- ・港を見下ろす坂の町（矢櫃）
- ・風光明媚な稜線道（有田みかん海道）

●箕島の観光・食とおもてなしの心を伝える

- ・パンフレット作成（多言語対応）、HPやSNSでのPR
- ・地元産品を活かした商品開発
- ・外国人を含む観光客への接客マニュアル作成、人材の育成
- ・フェア、商談会等への出展など



箕島漁港の資源継承～守って繋ぐ～

【21,802千円】

●漁業者後継者対策

- ・技術習得・就業・定住への各種支援
- ・小学生を対象とした水産教室

●漁場及び水産資源保全

- ・アワビ等種苗購入補助



目 標

	令和元年度		令和4年度
産直施設雇用者数	0人	→	21人
新商品開発件数	0件	→	3件
産直施設における観光客数	0万人	→	20万人/年